

### 第3回 臨時会

## 那珂川町議会2期目のスタート、新しい議会の構成決まる

任期満了に伴う町議会議員選挙後、新議員による初議会（平成22年第3回那珂川町議会臨時会）が5月6日に開催され、正副議長の選挙、常任委員の選任等が行われました。

議長に川上要一議員、副議長に鈴木和江議員が選挙により当選し、常任委員会委員等が選任され、議会構成が決まりました。（委員会等の構成は下記のとおりです。）

臨時会に付議された事件は、議会構成のほか、条例の専決処分承認、町監査委員の選任同意など町長提出議案4件と議員提出議案1件であり、原案のとおり可決しました。

このたび、改選後の第3回議会臨時会におきまして、議員の皆様のご推挙により、議長の重責を担うこととなりました。誠に光栄でありますとともに、身の引き締まる思いです。



川上要一議長

### 就任あいさつ



鈴木和江副議長

改選後の初議会におきまして、議員の皆様のご推挙により、副議長に就任いたしました。身に余る光栄と責任の重さを痛感しております。円滑な議会運営のため、議長の補佐役として与

議会運営にあたりましては、融和を重んじ、住民を代表する議会として円滑な推進が図れるよう努めてまいります。

当町では、少子高齢化対策、雇用機会拡大や経済活性化に向けた産業の振興、行財政改革の更なる推進など、直面する課題が山積しています。

これら課題の解決のためには、議決機関としての議会の使命は一層重大であると痛感しています。初心を忘れず、「開かれ

えられた職責を果たしてまいりたいと思います。

最近では、女性の政治参加の重要性が認識されつつありますが、地方議会においては、まだ女性議員の比率が低い状況です。

生活経験と女性ならではの感覚を生かし、政治に参加し行動していくことは、当町の円満でバランスのとれた発展のためには不可欠であると考えます。

子育てや教育、介護など女性が今まで社会の中で担ってきた知識や経験も必要な

た議会「身近に感じる議会」を目指し、町民の皆様の負託に応えられるよう努めてまいります。また、ご理解ご協力をいただきながら、皆様とともに協働のまちづくりを推進し、明るく住みよいまちづくりに邁進します。

最後になりますが、町民の皆様の一層のご指導ご協力をお願い申し上げますとともに、ご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、就任にあたってのあいさつといたします。

時代です。

当町においては、地域住民と行政が互いの立場を理解し合い、協力し合って進めていくことで「協働のまちづくり」が進められています。今後、益々進行する高齢化社会の中では、重要な取り組みとなつてくると考えます。

町民が元気で安心な生活が送れるまちづくりのため、今後とも、町民の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

### 新議会構成

議長 川上 要一

副議長 鈴木 和江

常任委員会

#### 総務企画常任委員会

委員長 橋本 操  
副委員長 鈴木 雅仁  
委員 益子 輝夫  
委員 石田 彬良  
委員 川上 要一

#### 教育民生常任委員会

委員長 大金 市美  
副委員長 佐藤 信親  
委員 益子 明美  
委員 岩村 文郎  
委員 鈴木 和江

#### 産業建設常任委員会

委員長 阿久津武之  
副委員長 塚田 秀知  
委員 小林 盛  
委員 福島 泰夫  
委員 小川 洋一

議会運営委員会

- 委員長 福島 泰夫
- 副委員長 石田 彬良
- 委員 大金 市美
- 委員 阿久津武之
- 委員 橋本 操

議会広報特別委員会

- 委員長 益子 明美
- 副委員長 鈴木 雅仁
- 委員 佐藤 信親
- 委員 塚田 秀知
- 委員 福島 泰夫

各常任委員会、議会運営委員会、議会広報特別委員会では、閉会中も継続調査を行うこととしました。

南那須地区広域行政事務組合議会議員（6名）

- 益子 明美
- 大金 市美
- 阿久津武之
- 石田 彬良
- 小川 洋一
- 川上 要一



議員選出監査委員

岩村 文郎

専決処分

◆町税条例の一部改正

（全員賛成 原案承認）  
地方税法等の一部改正に伴い、65歳未満の公的年金所得等を有する給与所得者については、個人住民税を給与から特別徴収の方法により納付できるようにしました。

◆町国民健康保険条例の一部改正

（全員賛成 原案承認）  
地方税法の一部改正に伴い、倒産・解雇等により急に職を失った方が、在職中と同程度の保険料負担で医療保険に加入できるよう、一定期間、国民健康保険税を軽減する措置が設けられました。

条例

◆町税条例の一部改正

（全員賛成 原案可決）  
地方税法等の一部改正に伴い、次の点について町税条例を改正しました。  
・子ども手当等の導入に伴う扶養控除の見直し  
・子ども手当等の給付金に対する個人住民税の非課税措置及び差押え禁止  
・同居特別障害者加算の特例の組み替え  
・少額上場株式等に係る配当所得及び譲渡所得等に対する個人住民税の非課税措置  
・地方たばこ税率の引き上げ  
・介護医療保険料控除の創設

特別委員会

◆議会広報特別委員会の設置

（全員賛成 原案可決）  
議会だよりの編集と議会活動の啓発を行うため、引き続き議会広報特別委員会を設置することとしました。

人事案件

◆町監査委員の選任

岩村 文郎 氏（松野）

議員選出の監査委員に、岩村文郎議員を選任することについて、議会の同意を求められたことから、異議なく賛同しました。



報告

◆繰越明許費繰越計算書

3月定例会において、平成22年度に予算を繰り越すことを議決した一般会計14事業（総額4億7千7百8万2千円）及び簡易水道事業特別会計2事業（総額3千5百万円）の繰越明許費繰越計算書の報告がありました。

◆水道事業会計予算の繰越

平成21年度から平成22年度に事業予算の一部（総額千7百70万円）を繰り越した旨の報告がありました。

◆株式会社まほろばおがわ経営状況

第3セクター「株まほろばおがわ」第9期経営状況の報告がありました。

第4回定例会

水道料金等審議会条例を制定、デマンド交通予算増額

平成22年第4回那珂川町議会定例会は6月8日に開会し、会期を9日までの2日間と定め、一般質問及び議案等の審議を行いました。

今期定例会に付議された事件は、繰越明許費繰越計算書の報告など4件の報告があったほか、人権擁護委員の推薦意見、町水道料金等審議会条例の制定、町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例など町条例改正、一般会計補正予算など町長提出議案7件と議員派遣の委員会提出議案が提出され、原案のとおり可決しました。

今議会の一般質問には、4名の議員が登壇しました。

入館者	137,646人
売上げ	113,416,201円
利益	3,068,087円